

第7回 宇和島市立伊達博物館建替委員会 会議録

- 日 時 令和2年9月17日(木) 10:30~12:00
- 場 所 宇和島市役所2階 202会議室
- 出席者 [宇和島市立伊達博物館建替委員会委員(順不同、敬称略)]
岡原 文彰、玉田 光彦、金瀬 聡、土居 哲也、福島 朗伯、三曳 重郎、
伊達 宗信、二宮 信彦、廣瀬 孝子、木村 宗慎、
三好 めぐみ、有間 義恒、藤堂 真二、二宮 一之
- 欠席者 日前 賢一郎、田中 広興
[事務局]
教育部長
文化・スポーツ課長
伊達博物館(館長、係長)
株式会社トータルメディア開発研究所
- 議 事 (1) 報告・説明事項
①基本計画案の概要説明
(2) 協議事項
①基本計画案のとりまとめについて
(3) その他

次 第

- 1 開会
- 2 議事
- 3 閉会

■会議の記録

1 開 会

(事務局による司会進行)

委員長

(委員長挨拶)

- ・基本計画として、わかりやすい絵が仕上がってきた。
- ・前向きな議論を市民レベルに広げるため大切な委員会になる。
- ・市民に披露する前に委員会内で合意を図りたい。

市長

(市長挨拶)

- ・市民に丁寧に説明していくプロセスが非常に重要である。
- ・市民に披露する前の会なので、ご意見をしっかり承りたい。

2 議 事

(1) 報告・説明事項について

①基本計画案の概要説明

事務局

(これまでの経緯について)

- ・第1回目の建替委員会は平成31年3月20日に開催し、委員の委嘱、委員長、副委員長を選出、伊達博物館の現状を説明した。協議事項は、基本構想の事務局案についての検討と、立地・複合専門部会の設置及び部会長に金瀬委員を選出した。
- ・第2回目は令和元年5月29日に開催し、活用を見込んでいる都市再生整備計画事業の説明及び先進地視察の予定等について報告した。協議事項は、基本構想についての意見を収集し、委員会としての基本構想案をとりまとめた。

- ・第3回目は令和元年7月25日に開催し、基本計画策定支援業者の決定、先進地視察の内容、基本構想案パブリックコメントの結果を報告した。協議事項は、基本構想案を一部修正の条件付きながら全会一致で決定した。立地複合部会への諮問事項を決定し、別に展示設備部会、サービス部会の2部門を設置、展示設備会長に土居伊達博物館長、サービス部会に伊達委員を選出した。
- ・第4回目は令和元年10月30日に開催し、立地複合部会より、新博物館を天赦公園内に移転し、観光交流センターを合築することが望ましいという答申を受け、質疑応答の後、全会一致で答申のとおり採決した。展示設備部会、サービス部会のメンバーについて、それぞれの部会長から部会員が推薦され、全員を承認した。また各部会に対しての諮問事項を採決した。
- ・第5回目は令和2年1月25日に開催し、展示設備、サービス両専門部会からの答申について、特に反対意見なく採択した。また、文化庁協議及び明治神宮ミュージアム視察の報告した。協議事項として、スケジュールの見直しを行い、新博物館、天赦公園及び現博物館敷地を含めた計画案を検討した方がいいという判断で、基本計画策定の予定を延長することを提案し、了承された。
- ・第6回は令和2年7月3日に開催した。4000㎡程度の規模想定に対して、展示室をより広く、という意見が出たが、文化財保全の観点から対応しがたく、展示方法を工夫していくということで承認された。配置計画について、駐車場の位置などの慎重意見もあったが、天赦園からの宇和島城への眺望確保等々から天赦公園西側で決定した。事業費概算は36億と試算した。また現博物館敷地の利用については、児童公園の機能を持たせる方向で計画を進めていくということが確認された。

委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・結果だけでなく、どういう議論をして、結果こういう結論を導き出したということについて、分かりやすくこういう資料の中に入れていただくといい。 ・それでは基本計画案の説明を願いたい。
トータルメディア開発研究所	(基本計画案の説明)
(以下 T M)	

(2) 協議事項について

①基本計画案のとりまとめについて

委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・なにか質問はないか。
A 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重な資料は2階の5メートル以上に、ということだが、津波が来た時に、1階は津波に流されて全部なくなってもいいというような計画では市民の理解が得られない。建築設計を進めていくうえで、検討、工夫が必要ではないか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の計画で、建物の設計の内容まで決まっているわけではなく、1階の展示を含めて、建物の構造上の配慮を求めていく。
B 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・伊達博物館に交流観光センターを作るようになると、城下にできる施設との役割を含め、行政間の調整はどうしているのか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・補助メニューの一つである「観光交流センター」という名前が独り歩きすることで、従来の施設との違いがわからないという声が出てしまう。基本理念に基づいた宇和島の歴史や文化を伝える空間であるということを明示する必要がある。

- C委員
- ・その趣旨を前面に出すべきである。国庫補助を受けるためだけの観光交流センターの複合化ではない。
 - ・諸室構成のシミュレーションの数字が細かすぎるのではないか。
 - ・宇和島のシンボルになる施設なので、各部局横断的な議論を実施する必要がある。商工観光課との連携はどうか。
- 事務局
- ・立地複合施設専門部会のメンバーに商工観光課職員が入っている。今後も情報交換はしていく。
- D委員
- ・新博物館から宇和島城への眺望は確保できるのか。
- 委員長
- ・事前配布資料にはなかった、新博物館から宇和島城への眺望の矢印が今日の資料には加わっているが、新博物館から宇和島城への眺望も確保できる計画が望ましいということか。
- 事務局
- ・天赦園から宇和島城への眺望確保は必須であるとの結論をいただいているが、新博物館から宇和島城への眺望もできることなら確保したいと考えている。
 - ・新博物館から宇和島城への眺望はグラウンドレベルで確認した。宇和島東高校の木立を一部切断すれば見える。
 - ・デザインや配置の工夫でクリアしていきたいが、建設位置によっては絶対とは言えない。イラスト上の眺望の矢印に強弱をつけてニュアンスを伝えたい。
- 委員長
- ・新博物館から天赦園の眺望も来館者への魅力となる。配慮する必要がある。
- E委員
- ・天守閣への眺望については、天赦公園からの眺望はマストで、新博物館からの眺望も確保できるのが望ましい。
 - ・駐車場の配置についても、現段階では検討事項であると思うが、イラスト一枚のイメージで判断される可能性がある。そのため、決定事項と検討事項を分けて記載する必要があるのではないか。

委員長

- ・駐車場の問題は、現状のイラストを見ると、建物の隣にもっととれるのでは、という議論になるので、イラストの修正をお願いしたい。
- ・基本計画案のなかで、決定事項と検討事項をイラスト上に盛り込んでいくようにしたい。
- ・取りまとめの前に、議会からも要望が出ているので事務局から説明する。

事務局

(議会からの要望について)

- ・博物館と駐車場をできる限り隣接させ、博物館への動線は雰囲気や魅力を持たせるなど、博物館へ向かう来館者の気分が高揚するように十分なスペースを確保してほしい。高齢者・障がい者等に優しいものとなるよう要望する。
- ・博物館と天赦園の共通入場券というものが必要ではないか。
- ・観光交流センター内に設置する交流・共用ゾーンは、博物館と調和の取れたスペースとなるようにしてほしい。
- ・天赦公園広場には、天然芝の緑地帯をそのまま確保してほしい。
- ・博物館低層部を立体駐車場とするなど、収蔵物をより津波から守ることができる構造とするとともに、盗難、火災等に対する安全性を確保した施設となるよう要望する。
- ・甲冑を着用しての写真撮影ができるなど、インスタ映えする施設となるよう要望する。
- ・災害のリスクが増す中、1階部分を博物館のピロティにしてはどうか。
- ・雨水対策について、科学的に分析したような根拠が欲しい。
- ・市民や議会に対して十分な説明をするとともに、市民、議会の声を広く聞いて対応してほしい。

- 委員長
- ・着眼点の素晴らしい要望をあげていただいた。
 - ・今までの委員会でも、同様の問題点があがっていた。これらの要望は、今後の検討課題として大事にしていきたい。
 - ・個別に意見無いようであれば、今日の議論による修正ポイントの取りまとめを、事務局から説明願う。
- 事務局
- ・「新博物館のゾーニング」部分の「国庫補助を受けるため」という表現を整理する。
 - ・諸室構成のシミュレーションの数値が細かすぎるので、簡素化する。
 - ・天赦園からの眺望確保の点線の矢印、新博物館の点線の矢印の強弱をつける。
 - ・配置案のイラストに決定事項、検討事項を明記する。
 - ・イラスト自体の修正、特に駐車場のところを工夫する。
- 委員長
- ・基本計画案のページ枚数に制限がないのであれば、児童公園の遷移について、大きく表示していただきたい。
 - ・「新博物館の展示計画」の「企画展示」について、宇和島伊達文化保存会の資料展示となっているが、（他方から借りてくる）特別展や企画展もあるので、宇和島伊達文化保存会の資料を中心にした文化財の展示、という表現が良い。
- E委員
- ・新しい博物館は、伊達博物館としての展示と、宇和島市全体の歴史を含めて展示するが、基本計画案の中に吉田、三間、津島という言葉が出てきていない。旧三町の住民にも博物館に対して関心を持っていただくことが必要である。
- 委員長
- ・本文中に、旧宇和島城下にとどまらず、吉田、三間、津島という書き方があった方が良い。

E 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・配置計画について、このイラストによる説得力やインパクトが強いので、配置図だけで 1 ページが必要である。 ・新博物館から宇和島城への眺望の矢印が、物理的に厳しいのではないか。先述したマストとベターというところを、どう表現していくのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ドローンを飛ばして調査した結果、宇和島東高校の校舎との兼ね合いになる。 ・校舎から離れた、新博物館建設予定地の右隅からは宇和島東高校の木立を切ったら、グランドレベルでも宇和島城は見える。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・この基本計画案に大筋で、ご賛成の委員の方は挙手を願う。 ・全員一致で可決し、この基本計画案を今後、パブリックコメント等で市民に公開していく ・広報うわじまや説明会の開催、マスコミ等々考えられる限りの手段を通じてこの基本計画案の周知を図る。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今後のスケジュールについて、基本計画案に対するパブリックコメントを実施する。期間は 10 月中旬から 11 月下旬を検討している。 ・11 月中旬に説明会を開催する。南予文化会館及び吉田、三間、津島の各中央公民館で、合計 7 回開催する。 ・パブリックコメントおよび市民説明会の案内は、広報うわじま 11 月号の折り込みチラシとして行う ・パブリックコメント等の意見については、HP 上で公開するとともに、各委員にも送付する。 ・第 8 回委員会は 12 月中旬以降の開催を予定、市民の意見を反映させるなどして、最終的に基本計画を策定したい。

委員長

- ・発信方法は固定化させず、一人でも多くの方に周知できるように工夫を願う。
- ・その他に移るが、ここまでのところの質問、もしくは事務局からなにかないか。

(3) その他

事務局

- ・建替委員会の傍聴が非公開の上、議事録だけでは検討内容がつかみにくいという指摘があった。
- ・第1回委員会にて、委員会及び会議資料については非公開、議事録については発言者名や固有名詞を除いて公開するという取り決めであった。
- ・基本計画案がまとまったということで、議論の変化をより詳しく説明するために、会議資料等はプライバシーに関する部分は避けながら、公開してもいいのではないかと考えている。

委員長

- ・委員会のこういう議論とか、議事録をどこまで公開するのか、ということか。

事務局

- ・どういう理由で決定をなされのか、ということが、これまでの議事録ではわかりづらいという指摘が出ている。
- ・これに関しては事務局の方で、レイアウト等を見直し、わかりやすく整理したい。
- ・この会議自体の公開、非公開についても指摘されているので審議いただきたい。

委員長

- ・誰が言った言わない、という議論になると、自由な意見交換や議論が阻害されるため非公開の方がいいということであった。
- ・誰にどう聞かれても何らかまわらない、というようなきちんとした会議を続けてきている自負はある。
- ・傍聴の対象は市民か、それとも議員か。

- 事務局
- ・どちらもである。要望いただいた中で、例えば市民どなたでもというのが無理であれば、せめて議員だけでもという意見であった。
- 委員長
- ・傍聴を認めるという話については、開示しても問題ない。
 - ・ただし、その場合は議員に限らず、どなたにも公開しなければならぬのではないか。
 - ・多く傍聴の要望があったときに、人数含めてどう対応するか。
- C委員
- ・議員は議会の委員会は自由に傍聴できるが、これは一般の委員会である。
 - ・公開するなら市民に周知して希望をとる形式が普通ではないか。
- A委員
- ・多くの傍聴者を受け入れられる部屋がない。
 - ・傍聴については無しにして、会議資料を公開するかどうかを議論したらどうか。
- 委員長
- ・A委員の内容で賛成の方は挙手を願いたい。
 - ・賛成多数で可決させていただき、会議自体は非公開、議事録及び会議の内容はプライバシーを配慮し公開する。
 - ・議論の方向性とか理由づけについては、わかりやすく丁寧な資料作成を願う。
 - ・基本計画案に対しての丁寧な説明や情報発信について、委員各自の立場で、そういう機会を設けていただきたい。機会があれば私でも事務局でも積極的に説明をさせていただく。
 - ・心配されていることに対して、市民の皆さんの意見も聞きながら、解決すべく議論しているという説明を丁寧にしていきたい。
 - ・これ以上意見が無いため、閉会する。